離任（りにん）された先生へのお手紙を書こう。

学校がおやすみの間に、お世話になった柳先生へのおれいのお手紙を書きましょう。手紙には、決められた型（かた）があります。その型（かた）にしたがって書くことで、あい手に対していねいに気持ちを伝えることができます。今回は、その型（かた）にしたがって手紙を書きましょう。

きせつにかんする言葉や思い出、むすびのあいさつは自分の言葉に直してよいです。

あぎすのは、この型（かた）！】　…■文字分、スペースを空けるところ

■みどりがきれいなきせつになりました。柳先生、お元気ですか。ぼくは元気です。

■一年生の一年間、いつもわかりやすく勉強を教えてくださり、ありがとうございました。ぼくの、先生との一番の思い出は、……

……

……

……

です。とても楽しかったです。

■これからもお体に気をつけて、お仕事をがんばってください。さようなら。

■五月〇〇日

柳　有佳先生

本郷　太郎

初めのあいさつ

きせつにかんする言葉

（例）みどりがきれいなきせつになりました。

さわやかなきせつになりました。

若葉のきせつになりました。

あいさつのようすをたずねる言葉

自分のこと

伝えたいこと

思い出（どんなことをしたかな）

そのときの気持ち

教科書の、百五十七、百五十八ページを見ると、いろいろな言葉がのっています。

むすびのあいさつ

相手をはげます言葉

（例）これからもがんばってください。

お体に気をつけてください。

また会いたいです。

さようならのあいさつ

あとづけ

手紙を書いた日づけ

自分の名前

あい手の名前

☆このじゅんばんと、書く場所に気をつけよう。